

H31.4～

高石在宅安全管理委員会を立ち上げました

医療安全ニュース vol.5

委員

高石在宅部門（居宅・訪問介護・通所介護・訪問看護・レンタル・通所リハビリ・有料・栄養・事務）の部署責任者
→ 今後は、責任者以外での委員選出も検討していく

目的

- 高石在宅部門において、事故・ひやりはっと・クレーム等の報告を多職種・他現場の専門職が協働でPDCAを行い、次のよりよい支援につなげていく視点をもって、サービスの質向上に努めていく
- 文書で報告をあげることで、意図的な実践内容の振返りが行なえ、文書で表現する力を高めていくことで根拠のある介護を実践していくことができる
- 多職種・他現場の専門職の意見を共有することで、新たな気づきを得て明日からの介護実践に活用していくことができる



会議資料

- 委員会開催当日までに事故・ひやりはっと・クレーム等の報告書を作成
→電子カルテメールで高石在宅部門の部署責任者へ送付
- 各部署責任者は、メールで届いた報告書を委員会当日に必ず持参
報告書の書式は当面は現状のものを継続して使用

ルール

- ◆他者の意見を否定・批判しない
- ◆意見は、各委員が積極的に発信していく
- ◆事故・ひやりはっと・クレーム等の犯人探しではなく個人責任のみを問わない
- ◆部署内において、事故・ひやりはっと・クレーム等を把握し報告書を延滞なく提出し検討、共有できるように努める